

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20735	
事業名	道路等維持費						
評価担当課	所属名	建)土木部 道路維持課					
	課長名	石川 英俊	担当者名	中谷 裕二	電話番号	011-211-2632	
施策名	主	-					
	副						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	日常的な舗装・橋梁等の補修や区画線の塗装など、道路機能の健全な状態を確保する。				
		長期	舗装等の計画的な補修を行うまでの道路機能を確保する。				
	取組内容	道路利用者の安心・安全を確保するために、道路施設等の維持補修を行う。 <管理延長5,650km(令和4年4月1日現在)> ・車道の維持補修 ・歩道の維持補修 ・自転車道の維持補修 ・その他 道路付帯施設の維持補修					
	実施結果	道路施設の速やかな補修を行い、道路利用者の安全を確保している。					
事業実施における工夫点	「傷んでから直す」といった対症療法型の維持管理だけでなく、「痛みがまだ軽微な段階から補修し、できるだけ長く使い続ける」といった予防保全型の維持管理を導入。						
対象者	市民及び道路利用者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	道路法						
他都市の状況	道路施設を含めた道路本体の老朽化が進み、維持管理に苦慮している。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	3,657,725	3,442,403	3,251,164	3,315,898	
うち特定財源	1,123,612	2,267,863	12,784	804,583	
人工	18.5	20.0	20.0	19.8	
人件費	133,200	144,000	144,000	142,560	
計(事業費+人件費)	3,790,925	3,586,403	3,395,164	3,458,458	
事業費の内訳	令和3年度決算	道路維持補修にかかる委託料 2,871,766千円 (管理道路1kmあたり維持費 508千円) 区画線塗装工事費 376,148千円 その他 3,250千円			
	令和4年度予算	道路維持補修にかかる委託料 2,916,798千円 (管理道路1kmあたり維持費 516千円) 区画線塗装工事費 397,000千円 その他 2,100千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	道路維持補修の対象管理延長			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	5,642km	5,646km	5,646km	5,650km	
	指標名				
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標1					
	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	道路の損傷を速やかに補修することで、道路利用者の安全が確保された。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	道路の損傷状況に応じた補修を迅速に行い、車両の走行性や道路利用者の安全性が確保されており、適切である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	日常のパトロール等に基づき現地確認を行い、道路種別や補修規模、緊急性を加味し、補修の必要な箇所を判断したうえ補修している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	道路利用者の意見要望については、現地立会を行い維持補修の考え方や補修時期など相談のうえ補修しており、比較的であると考える。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	道路延長が毎年伸びていることに加え、経年により老朽化する道路施設も増加している。また、補修に必要な経費も増加していることから、事業費の確保に努める。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	損傷を速やかに補修することで、道路利用者の安全が確保されたため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 確実に進行している道路の老朽化に対応するため、より効果的かつ効率的な補修を実施していく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 効率的な運営管理を図りながら予算の確保に努める。		見直し効果額	0 千円